

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2007-47572(P2007-47572A)
 【公開日】平成19年2月22日(2007.2.22)
 【年通号数】公開・登録公報2007-007
 【出願番号】特願2005-233300(P2005-233300)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 5/10 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 5 0

G 0 3 G 5/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月12日(2008.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも一端に開口する中空部を形成された筒状部材を保持するパレットであって、
 支持台部と、
 該支持台部に立設され、上記筒状部材の上記中空部に挿入されて上記筒状部材を支持し
 うる支柱部と、
 該支持台部に設けられたコネクタ部と、
 該支持台部に設けられ、他の支持台部に設けられた該コネクタ部と共働して該支持台部
 を上記の他の支持台部に対して着脱可能に固定しうるコネクタ受け部とを備えた
 ことを特徴とする、パレット。

【請求項 2】

該コネクタ部が、該支持台部から突出して形成された突出部を備え、
 該コネクタ受け部に、該突出部が内嵌しうる形状の嵌合孔を形成されている
 ことを特徴とする、請求項 1 記載のパレット。

【請求項 3】

該コネクタ部が、係止部を備え、
 該コネクタ受け部が、該係止部が係止しうる形状の被係止部を備える
 ことを特徴とする、請求項 1 又は請求項 2 に記載のパレット。

【請求項 4】

該筒状部材が、電子写真感光体である
ことを特徴とする、請求項 1 ～ 3 の何れか 1 項に記載のパレット。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のパレットの支柱部の先端に装着される支柱部延長
 用治具であって、
 上記筒状部材の上記中空部に挿入されて上記筒状部材を支持しうる基部と、
 上記支柱部の上記筒状部材の上記中空部への挿入を許容しながら該基部を上記支柱部の
 先端に装着する装着部とを備える
 ことを特徴とする、パレットの支柱部延長用治具。

【請求項 6】

該筒状部材が、電子写真感光体である

ことを特徴とする、請求項 5 に記載のパレットの支柱部延長用治具。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

このとき、該筒状部材が、電子写真感光体であることが好ましい（請求項 4）。

また、本発明の別の要旨は、上記のパレットの支柱部の先端に装着される支柱部延長用治具であって、上記筒状部材の上記中空部に挿入されて上記筒状部材を支持しうる基部と、上記支柱部の上記筒状部材の上記中空部への挿入を許容しながら該基部を上記支柱部の先端に装着する装着部とを備えることを特徴とする、パレットの支柱部延長用治具に存する（請求項 5）。

このとき、該筒状部材が、電子写真感光体であることが好ましい（請求項 6）。